

IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、
効率的で便利な交通基盤をつくる～

11 道路整備

- (38) 京奈和自動車道等の整備
- (39) 大和平野中心部の道路整備
(国道163号・国道168号と周辺道路)
- (40) 大和平野中心部の道路整備
(大和中央道・阪奈道路結節点)
- (41) アンカールート国道168号の整備
- (42) アンカールート国道169号の整備
- (43) 大和平野東部の道路整備
- (44) 道路の維持管理の計画化・体系化
- (45) 奈良県の新しい道路整備の仕組
- (46) 円滑な用地買収・用地補償

12 鉄道整備

- (47) 近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設
- (48) JR新駅の設置と鉄道高架化
- (49) リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の
早期確定と関西国際空港接続線

13 バス輸送環境整備

- (50) 路線バス輸送サービスの改善とバス停アメニティの向上

11 道路整備

(38) 京奈和自動車道等の整備

ここまで良くなってきました

京奈和自動車道の整備により、県内の**企業立地が促進**しました。

【京奈和自動車道】

① 大和北道路(国・NEXCO西日本)

《(仮称)奈良北IC～(仮称)奈良IC》

・調査・設計を実施

《(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT》 用地取得率 約8割

・用地買収、拡幅工事、橋梁下部工事を実施

② 大和御所道路(国)

《橿原北IC～橿原高田IC》

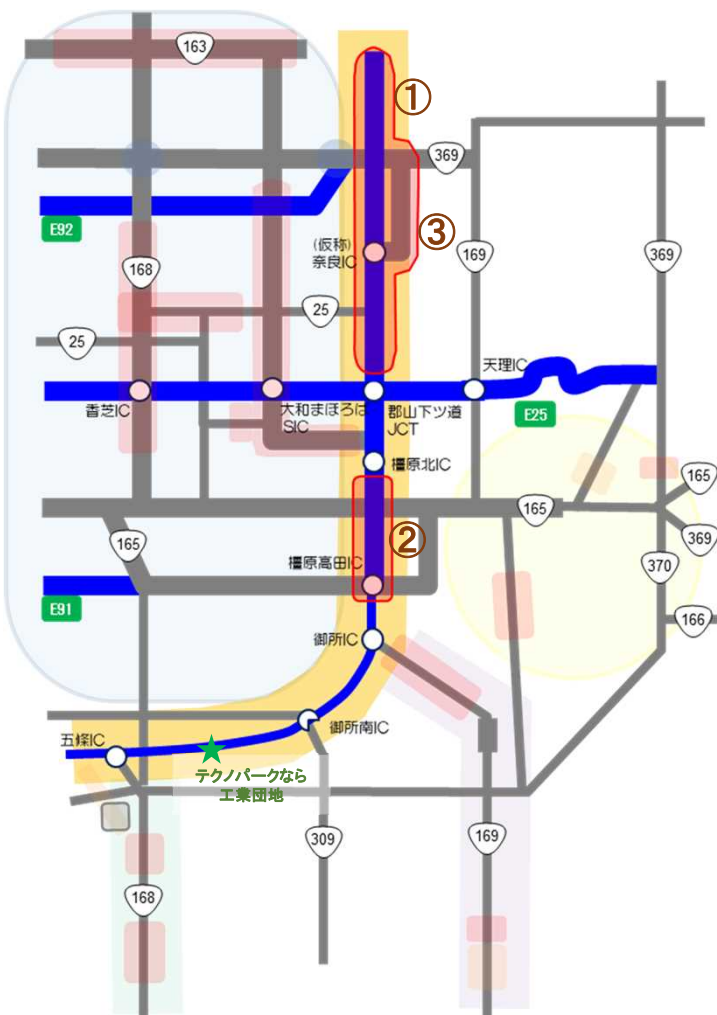
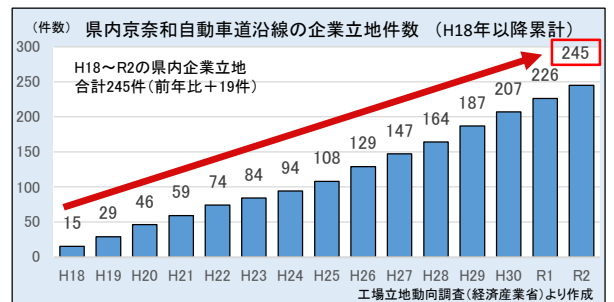
・用地買収、橋梁上下部工事を実施

【都市計画道路 西九条佐保線】

③ R3年度JR関西本線高架化工事に着手



テクノパークなら工業団地(五條市)



① 大和北道路



道路拡幅工事(大和郡山市下三橋町)

② 大和御所道路



橋梁下部工事(橿原市曲川町)

もっと良くするために

京奈和自動車道及び関連道路の**早期整備**に取り組みます。

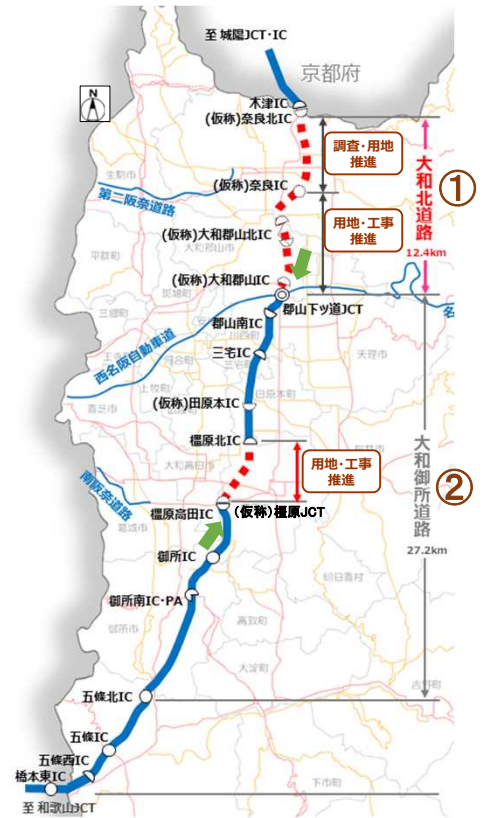
京奈和自動車道

①大和北道路

- (仮称)奈良北IC～(仮称)奈良IC間(約6.1km)で調査・設計を推進
- (仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT間で用地買収、拡幅工事、橋梁下部工事を推進



橋梁下部工事等を推進(大和郡山市横田町)



②大和御所道路

- R8年春(仮称)橿原JCT(大阪方面ランプ)開通予定
- 橿原北IC～橿原高田IC間で橋梁上下部工事を推進



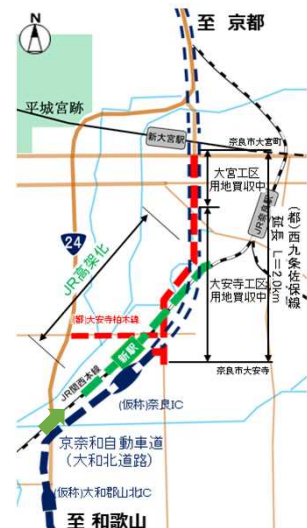
大阪方面接続ランプ工事を推進(橿原市新堂町)

③(都)西九条佐保線

- 用地買収を推進



(仮称)奈良IC・西九条佐保線(完成イメージ)



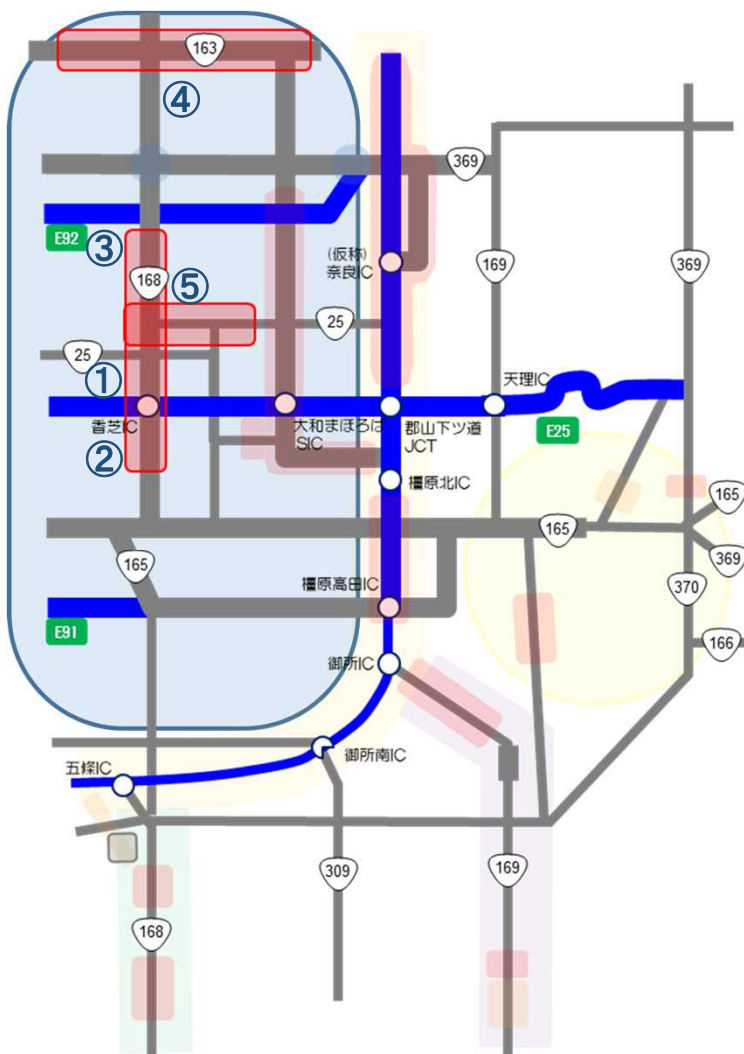
令和4年度予算案 10,180百万円 [債務負担行為 265百万円]

(39) 大和平野中心部の道路整備(国道163号・国道168号と周辺道路)

ここまで良くなってきました

大和平野中心部の道路整備が進んでいます。

- ①国道168号 王寺道路(県) [事業延長:1.5km]
 - ・H27年9月までに王寺町本町一丁目交差点から南側の約1.2kmが供用
- ②国道168号 香芝王寺道路(県) [事業延長:3.2km]
 - ・R3年度より工事着手
- ③国道168号 小平尾バイパス(県) [事業延長:1.5km]
 - ・バイパス区間の工事を実施
- ④国道163号 清滝生駒道路(国) [事業延長:5.7km]
 - ・北田原地区、北田原東地区、高山大橋交差点で改良工事を実施
- ⑤国道25号 斑鳩バイパス・三室周辺(国) [事業延長:4.7km]
 - ・H30年3月に王寺町本町一丁目交差点の渋滞対策が完成
 - ・R2年8月までに三室交差点から東側の約1.5kmが供用



③国道168号(小平尾バイパス)



2車線暫定供用区間(生駒市小平尾町)

⑤国道25号(斑鳩バイパス)



三室交差点(斑鳩町龍田西)

①国道168号(王寺道路)



4車線供用区間(王寺町本町)

もっと良くするために

引き続き大和平野中心部道路の、**早期整備**に取り組みます。

①王寺道路・②香芝王寺道路

《王寺道路》

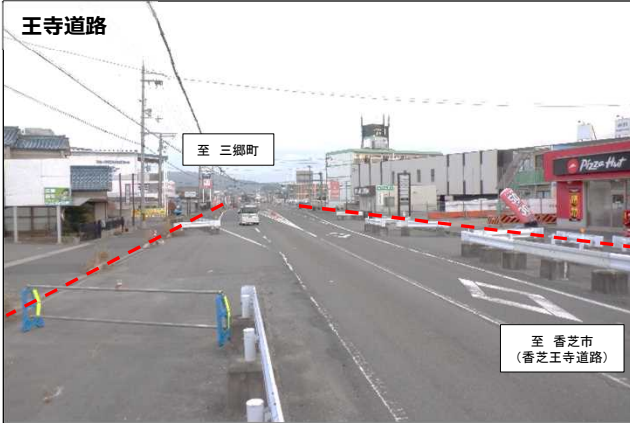
○拡幅工事を推進



《香芝王寺道路》

○R6年度に3.2kmのうち0.3kmを供用予定

○拡幅工事、用地買収等を推進



4車線拡幅工事を推進(王寺町畠田)



4車線拡幅工事を推進(香芝市上中)

③小平尾バイパス

○橋梁工事、用地買収を推進



4車線のバイパス工事を推進(生駒市小瀬町)



④清滝生駒道路

○改良工事、橋梁下部工事、用地買収を推進



4車線改良工事等を推進

⑤斑鳩バイパス・三室周辺

○五百井・興留地区の工事着手に向け用地買収を推進



令和4年度予算案 3,773百万円 [債務負担行為 1,411百万円]
令和3年度2月補正予算案 1,116百万円

(40) 大和平野中心部の道路整備(大和中央道・阪奈道路結節点)

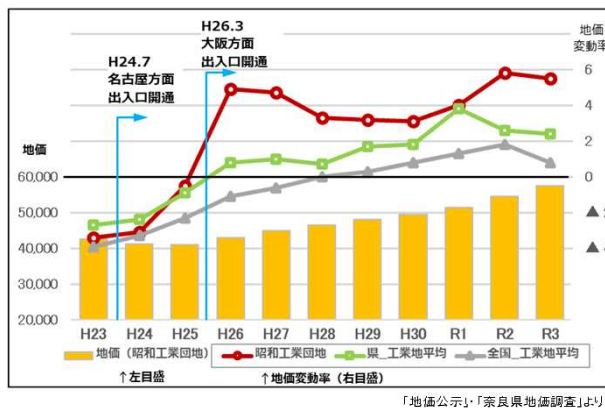
ここまで良くなってきました

幹線道路の整備により、県内の工業地域における地価が上昇しました。

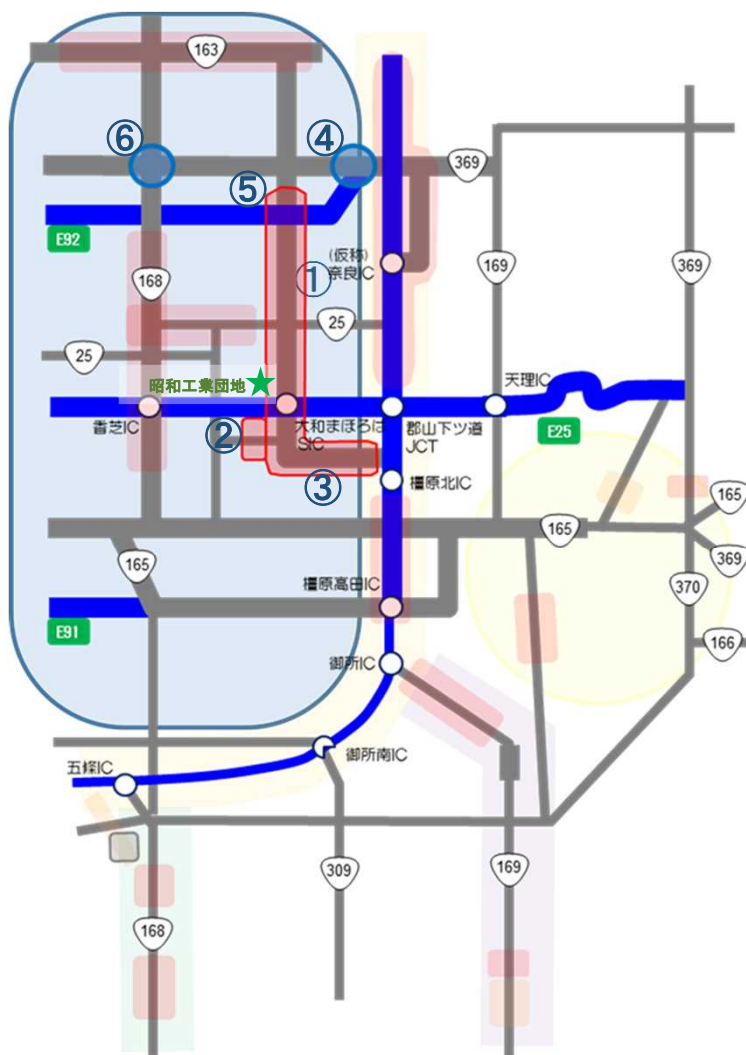
- ①(都)城廻り線(北郡山工区) [事業延長:0.9km]
・R2年度に近鉄線アンダーパスの工事に着手
- ②天理王寺線(長楽工区) [事業延長:1.7km]
・R2年3月に曾我川橋前後の約0.5kmが供用
- ③結崎田原本線(結崎～三河工区) [事業延長:2.1km]
・伴堂地区及び三河地区において工事を実施
- ④国道308号(宝来ランプ) [事業延長:0.5km]
・R3年3月に都市計画を変更し、設計を実施
- ⑤枚方大和郡山線(中町工区) [事業延長:1.6km]
・R2年3月に砂茶屋橋東詰交差点南側の約0.2kmが供用
- ⑥辻町インターチェンジ[事業延長:約0.5km]
・計画検討を行いながら地元説明を実施



昭和工業団地(大和郡山市)



「地価公示」「奈良県地価調査」より



⑤枚方大和郡山線(中町工区)



砂茶屋新橋(奈良市中町)

②天理王寺線(長楽工区)



曾我川橋付近(河合町川合)

もっと良くするために

大和平野中心部の企業立地等の促進のため、早期整備に取り組みます。

①(都)城廻り線(北郡山工区)

○近鉄線アンダーパスの工事、用地買収を推進



近鉄アンダーパス部(完成イメージ)



②天理王寺線(長楽工区) ・ ③結崎田原本線(結崎～三河工区)

《長楽工区》

○改良工事、用地買収を推進



橋梁工事を推進(河合町川合)



《結崎～三河工区》

○改良工事、用地買収を推進



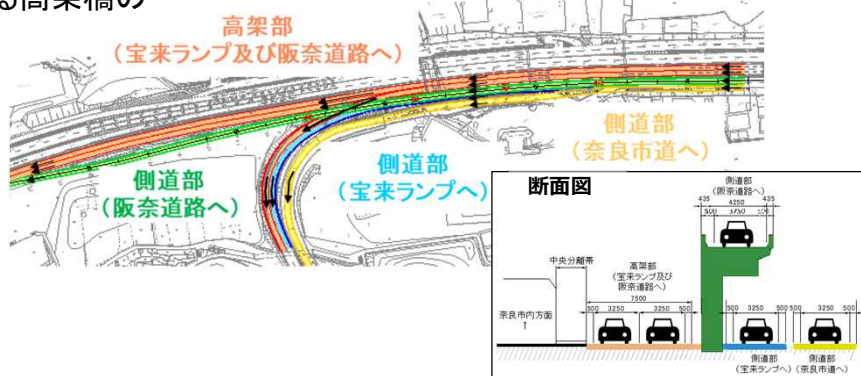
4車線拡幅工事を推進(三宅町伴堂)

④国道308号(宝来ランプ)

○側道部から阪奈道路へ接続する高架橋の調査設計及び用地取得を推進



宝来ランプ(完成イメージ)



⑤枚方大和郡山線(中町工区)

○改良工事、用地買収を推進



⑥辻町インターチェンジ



奈良方向への出入り口の新設(フルランプ化)

令和4年度予算案 1,324百万円 [債務負担行為 240百万円]
令和3年度2月補正予算案 23百万円

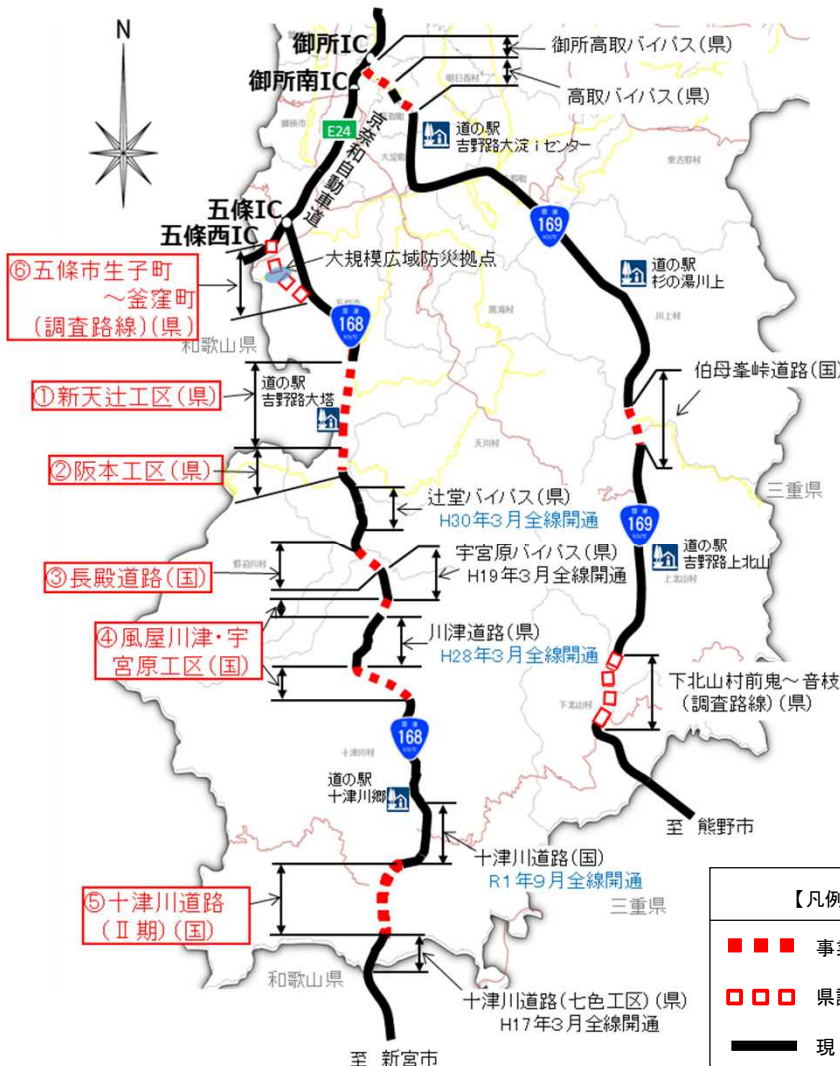
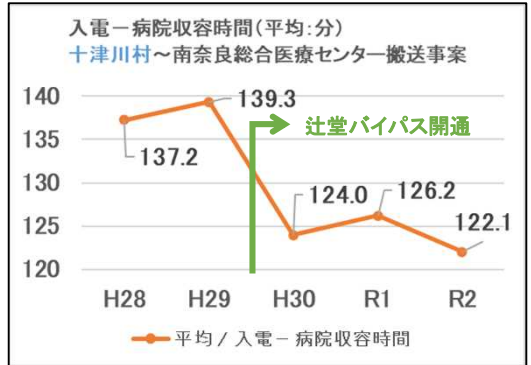
(41) アンカールート国道168号の整備

ここまで良くなってきました

国道168号の整備促進により、**救急搬送時間が短くなりました。**

- ①新天辻工区(県) [事業延長:7.2km]
 - ・H30年度に事業化し、調査、設計に着手
- ②阪本工区(県) [事業延長:1.4km]
 - ・R2年度より(仮称)阪本トンネルの工事に着手
 - ・R3年2月に(仮称)新阪本橋が完成
- ③長殿道路(国) [事業延長:2.7km]
 - ・橋梁下部工事を実施
- ④風屋川津・宇宮原工区(国) [事業延長:6.9km]
 - ・橋梁下部工事を実施
- ⑤十津川道路(Ⅱ期)(国) [事業延長:5.6km]
 - ・調査・設計を実施
- ⑥五條市生子町～釜窪町(調査路線)(県) [調査延長:約6.0km]
 - ・R1年11月に調査路線に選定し、ルート検討を実施

【全線開通区間】
 十津川道路(Ⅰ期)(R1年9月)
 辻堂バイパス(H30年3月)
 川津道路(H28年3月)



辻堂バイパス【H30年3月供用】



堂平大橋(五條市大塔町)

十津川道路【R1年9月供用】



今戸高架橋・十津川温泉北トンネル(十津川村折立)

もっと良くするために

国道168号(五條新宮道路)の**早期整備**に取り組みます。

②阪本工区

○トンネル工事を推進



(仮称)新阪本橋[R3年2月完成](五條市大塔町)



トンネル工事を推進(五條市大塔町)

③長殿道路

○R5年度トンネル工事着手予定



橋梁下部工事を推進(十津川村長殿)

④風屋川津・宇宮原工区

○R6年度橋梁上部工事着手予定



橋梁下部工事を推進(十津川村川津)

⑥五條市生子町～釜窪町(調査路線)

○国道168号のバイパスとして、防災拠点を經由した道路の各種調査・設計を推進



①新天辻工区

○トンネル設計、用地買収を推進

⑤十津川道路(Ⅱ期)

○R5年度十津川村内用地取得着手予定

令和4年度予算案 2,497百万円
[債務負担行為 1,270百万円]
令和3年度2月補正予算案 368百万円

(42) アンカールート国道169号の整備

ここまで良くなってきました

国道169号の整備促進により、さらなる**観光の促進**が期待されます。

- ①御所高取バイパス(県) [事業延長:3.4km]
 - ・R1年8月に都市計画を決定し、調査・設計を実施
- ②高取バイパス(県) [事業延長:3.4km]
 - ・H24年4月に高取町兵庫から松山高架橋間の1.4kmが供用
 - ・工事中区間の2工区では、H31年1月に高取トンネル(L=635m)が完成
- ③伯母峯峠道路(国) [事業延長:2.9km]
 - ・橋梁下部工事を実施
- ④下北山村前鬼～音枝(調査路線)(県) [調査延長:約3.5km]
 - ・R1年11月に調査路線に選定し、ルート検討を実施

上北山村に新たなホテルが開業
(R2年6月)



内装



②高取バイパス【H24年4月一部供用】



供用区間(高取町兵庫)



松山高架橋(高取町松山)

【凡例】

- ■ ■ 事業中
- □ □ 県調査路線
- 現道

もっと良くするために

国道169号(奈良中部熊野道路)の**早期整備**に取り組みます。

②高取バイパス

○橋梁工事等を推進



清水谷高架橋工事を推進(高取町清水谷)



高取トンネル[H31年1月完成](高取町清水谷)

③伯母峯峠道路

○R7年度 トンネル工事着手予定



橋梁下部工事を推進(上北山村西原)



橋梁下部工事を推進(上北山村西原)

①御所高取バイパス

○道路設計、用地買収を推進



御所高取バイパス(完成イメージ)

④下北山村前鬼～音枝(調査路線)

○調査・設計を推進



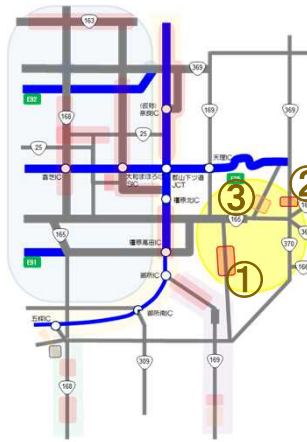
令和4年度予算案 1,213百万円 [債務負担行為 733百万円]
令和3年度2月補正予算案 205百万円

(43) 大和平野東部の道路整備

ここまで良くなりました

周辺道路の整備促進により、さらなる**地域振興**が期待されます。

- ①桜井吉野線(百市工区) [事業延長:1.4km]
 - ・H30年3月に現道拡幅区間の0.17kmが供用。R2年6月に「もものいち桜橋」完成
- ②国道369号(香酔峠工区) [事業延長:0.94km]
 - ・H30年3月に0.48kmの登坂車線整備が完了し、部分供用
- ③桜井都祁線(桜井市白河～川上)(調査路線) [調査延長:約1.2km]
 - ・R1年度に調査路線に選定し、これまでに概略設計等に着手



①桜井吉野線(百市工区)



現道拡幅(桜井市百市)

②国道369号(香酔峠工区)



登坂車線
(奈良市都祁吐山～宇陀市榛原赤瀬)

もっと良くするために

大和平野東部の**地域振興等のため、早期整備**に取り組みます。

①桜井吉野線(百市工区)

- R5年度に1.5kmのうち0.42kmを供用予定
- 橋梁工事、用地買収等を推進



2車線改良工事を推進(桜井市百市)



②国道369号(香酔峠工区)

- R4年度完成供用予定
- 法面工事を推進



線形改良区間(宇陀市榛原赤瀬)

③桜井都祁線(桜井市白河～川上)

- 桜井市によるまちづくりの取り組み状況等を踏まえながら、調査・設計を推進



令和4年度予算案 324百万円
 [債務負担行為 200百万円]
令和3年度2月補正予算案 77百万円

(44) 道路の維持管理の計画化・体系化

ここまで良くなってきました

道路を利用する方々が、安全・安心に利用していただけるよう、様々な道路の維持管理に取り組んでいます。

- 「橋梁」や「トンネル」などの道路構造物
 - ・近接目視により5年に1回の頻度で点検・診断
 - ・点検・診断結果で得られた判定区分に応じて、補修等の対策を推進
- 「舗装」や「区画線」などの道路施設
 - ・道路パトロールや通報等に加え、損傷程度の把握を目的とした点検により、損傷箇所を把握
 - ・損傷の見られる箇所については、順次、補修等の対策を推進
- 「草刈り」や「路面の落下物」などの日常管理
 - ・日常パトロールで状態を把握
 - ・安全・安心に道路を利用していただけるよう「草刈り」や「路面清掃」などの対策を推進



トンネル定期点検の状況



舗装補修工事の状況

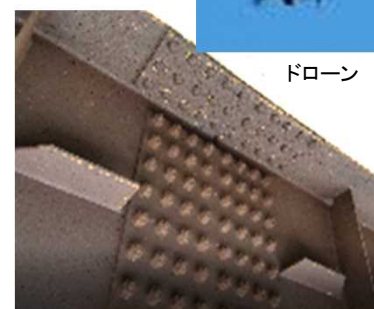
もっと良くするために

道路維持管理の計画化・体系化をさらに進めるために、新技術の活用や、データベースシステムの導入などに取り組めます。

- 「橋梁」や「トンネル」などの道路構造物(5,230百万円
[債務負担行為 1,995百万円]、R3・2月補正 1,465百万円)
 - ・点検の効率化高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減を図るため、新技術を活用しながら、効率的に実施
- 「舗装」や「区画線」などの道路施設(2,986百万円
[債務負担行為 1,792百万円]、R3・2月補正 1,983百万円)
 - ・舗装の点検結果情報、補修履歴、舗装構成等を一元管理できる舗装管理データベースシステムを構築
 - ・このシステムにより、本庁で集約したデータに基づいて、本庁・事務所で情報を共有し、客観的指標に基づき補修箇所を決定するなど、計画的に補修工事を推進
- 「草刈り」などの日常管理(2,851百万円)
 - ・県民の皆様から寄せられるご意見や要望に耳を傾け、適宜、草刈り範囲の見直しや防草対策を行うなど、道路利用に関する満足度の向上につながる対策を推進



ドローン



新技術を活用した点検(近接写真の取得が難しかった添接部をドローンで接写)



新技術を活用した点検(ロボットカメラの活用)

令和4年度予算案 11,067百万円 [債務負担行為 3,787百万円]
令和3年度2月補正予算案 3,448百万円

(45) 奈良県の新しい道路整備の仕組

ここまで良くなってきました

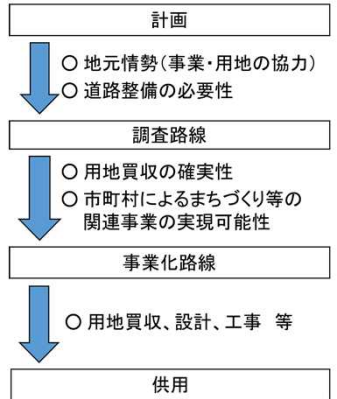
奈良県道路整備基本計画(R1.10改定)の「道路整備の方針」に基づき、道路整備を進めています。

○道路は「何のために」つくるのか目的を明確にします。

- ・骨格幹線道路ネットワークの形成
- ・目的志向の道路整備(企業立地、観光振興、安心安全、まちづくり)

○道路を「どのように」つくるのかプロセスを明確にします。

- ・「選択と集中」の考え方の深化(事業評価の徹底、合理的な予算配分)
- ・プロセスの重視(事業着手前の評価手順の徹底)



<事業着手前の評価手順>

1) 必要性の調査

- ・道路整備の目的と計画の整合性の確認
- ・市町村長及び議会からの要望の確認 など

2) 優先度の判定

- ・用地買収の確実性(用地買収済優先)
- ・まちづくり等関連事業の実現可能性 など

目的、必要性、優先が明確 → 調査路線に決定

【調査1】国道168号(五條市生子町～釜窪町)

【調査2】国道169号(下北山村前鬼～音枝)

【調査3】(主)桜井都祁線(桜井市白河～川上)

【調査4】(主)大峯山公園線(天川村洞川) ⇒ R2新規事業化

【調査5】国道311号(十津川村竹筒)

【調査6】国道309号(天川村北角)

調査継続

⇒ R3新規事業化

⇒ 調査継続

もっと良くなるために

新規事業化における評価基準の充実と評価実施のプロセスを徹底します。

○用地買収の確実性やまちづくり等関連事業の実現可能性など、評価実施プロセスを徹底します。

「選択と集中」に基づくマネジメントの徹底と、連携・協働により、供用開始に向け機運醸成を継続して実施します。

○「選択と集中」に基づき、予算・事業のマネジメントを実施します。

1) 予算マネジメントの実施

- ・骨格幹線道路や主要プロジェクト関連事業への重点投資
- ・事業進捗、効率性を踏まえた予算配分

2) 事業マネジメントの実施

- ・用地プログレスによる用地取得の進捗管理
- ・有識者委員会を設置し、用地買収、用地補償の算定を審査
- ・事業認定手続きを標準化し、必要な箇所を活用

3) 利用者への工事内容の周知を実施

- ・工事内容について、看板の設置等により地域や通行者へ周知
- ・工事箇所への完成予想図の設置

○供用目標の宣言を実施します。

1) 供用対象の決定

- ・開通、改良別に整備効果の早期発現のための基準を策定して決定

2) 供用時期の公表を実施

- ・3年以内に供用開始が見込める箇所について、供用時期を公表

3) 利用者への供用開始の周知を実施

- ・供用開始について、看板の設置等により地域や通行者へ周知
- ・お礼や感謝等のメッセージを伝える

令和4年度予算案 15,323百万円 [債務負担行為 6,570百万円]
令和3年度2月補正予算案 2,600百万円

(46) 円滑な用地買収・用地補償

ここまで良くなってきました

奈良県の地域振興の最大の障壁は全国にとどろく**用地買収の困難性**ですが、**改善に努めてきました**。

○公共用地は鑑定価格以上では絶対買えません。

耕作放棄地には重課制度の適用ができません。(通常の農地固定資産税の1.8倍の重課)

○農業委員会が当該放棄地を中間管理機構に対し貸付(農地として再活用)を協議すべき旨の勧告をした際に重課が適用されます。

用地買収難航の理由は、ほとんどが高額要求であり、**奈良県は用地買収が全国上位の難しい地域**とされているのを改善する必要があります。

○土地取得価格の適正性を確保するため、不動産鑑定士・学識経験者からなる有識者委員会を設置しました。

○公共用地の取得に係る損失補償価格の適正性を確保するため、弁護士、不動産鑑定士、一級建築士からなる有識者委員会を設置しました。

もっと良くするために

事業化に際しては、**用地買収の確実性を確認**します。

(実績)

- ・R2 (主)大峯山公園線(天川村洞川)
- ・R3 国道311号(十津川村竹筒)

高額案件等の用地費や補償費の妥当性は、有識者委員会を経て判断します。(1百万円)

(開催実績)

- ・R2 6回
- ・R3 6回 <R4年1月末時点>



骨格幹線道路の用地買収の状況
(一般国道168号(香芝王寺道路)の道路整備)

事業認定手続きを標準化します。

○主要プロジェクトについて、進捗度にあわせた完成目標を明確にし、土地収用法に基づく事業認定手続きを標準化、明確化し、必要に応じ、その適用を実施

用地買収体制を強化します。(1百万円)

○用地買収体制の強化と用地担当職員個々の資質向上に取り組むとともに、用地担当職員のモチベーションを上げる仕組みを検討



奈良県県土マネジメント部用地事務職員初任者研修

令和4年度予算案 2百万円

12 鉄道整備

(47) 近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設

ここまで良くなってきました

令和3年3月に、大和西大寺駅高架化及び近鉄奈良線移設を記載した踏切道改良計画を策定・提出しました。

○計画の具体化に向け、奈良県・奈良市・近鉄の3者による協議に加え、国にも参加いただく検討会を設置・開催しました。

- H29年1月 大和西大寺駅西側の4踏切道
H30年1月 大和西大寺駅東側の4踏切道
R2年7月 近畿地方整備局主催で「地方踏切道改良協議会合同会議」を開催
「踏切道の改良計画については、奈良県案(大和西大寺駅高架化・鉄道移設案)を基本として協議していくことで合意した」と総括
R3年3月 大和西大寺駅周辺及び同駅以東の8踏切道について、大和西大寺駅高架化及び近鉄奈良線移設事業を記載した踏切道改良計画を策定

もっと良くするために

早期の事業認可、工事着手に向け、令和4年度に連続立体交差事業補助調査に着手するとともに、新駅設置の検討や鉄道線形の検討等、計画の具体化に向けた協議・検討を進めます。

<踏切道改良計画に記載した大和西大寺駅高架化・近鉄奈良線移設事業の内容>



- <R4年度の取組>
- 鉄道基本設計
 - 関連道路の検討 等

連続立体交差事業を想定

※新駅は別途協議、線形は確定していない。

令和4年度予算案 70百万円

(48) JR新駅の設置と鉄道高架化

ここまで良くなりました

JR関西本線高架化工事に着手しました。

- R3年1月にJR西日本と鉄道高架化に係る工事施行協定を締結し、同年9月より工事着手しています。
- 京奈和自動車道(大和北道路)及び(仮称)奈良ICの整備が進められています。



もっと良くするために

鉄道高架化工事及びJR新駅周辺のまちづくりを推進します。

- 京奈和自動車道(仮称)奈良IC整備と新駅設置により交通の結節性が向上することから、奈良市と連携し、まちづくりを推進
- 奈良市中心市街地とのアクセス性を確保するため西九条佐保線の整備、地域分断の解消や地域交通の安全性向上のため鉄道高架化を推進



(仮称)奈良IC・西九条佐保線(完成イメージ)

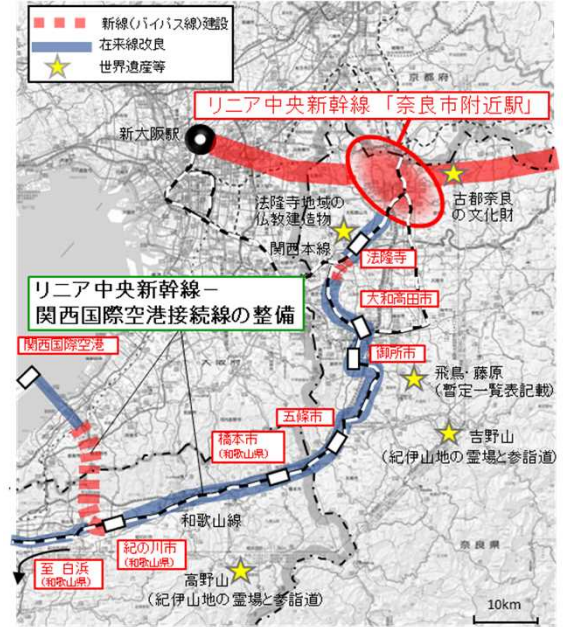
令和4年度予算案 4,075百万円 [債務負担行為 265百万円]

(49) リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定と関西国際空港接続線

ここまで良くなってきました

「奈良市附近駅」位置及びルートの早期確定に向け、調査・検討や要望活動を実施しました。

リニア中央新幹線と関西国際空港を接続する構想について、調査・検討を実施しました。



○リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会や三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会等において、国やJR東海への要望を実施

もっと良くするために

2037年の全線開業に向け、JR東海が駅位置・ルートの公表に向けた準備を速やかに進められるよう、誠実な信頼関係に基づく協力・連携をJR東海と進めます。

「奈良市附近駅」と関西国際空港を直結するリニア中央新幹線・関西国際空港接続線構想の具体化に向けた検討を進めます。

- 「奈良市附近駅」の候補地として3市が提案している5箇所につき、想定ルート等に関する調査・検討を引き続き実施
- 「奈良市附近駅」の早期確定をめざし、JR東海と協議
- 奈良県は、①用地取得、②工事に伴う発生土の処分地の確保、③住民の方のご理解、④リニア駅を中心としたまちづくりの取組を通じて、全面的に協力
- リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会等において、国やJR東海に対し要望活動を引き続き実施

- 新線建設と在来線改良の組み合わせ方式で検討（在来線活性化や事業費低減等の観点から、できる限り在来線を活用）
- 主な経由地は、大和高田市、御所市、五條市、橋本市、紀の川市を想定
- 関西国際空港からのインバウンド観光客や、関東・中部地域からのリニア利用者を、本県の世界遺産等に連続的に取り込むとともに、リニア中央新幹線と近畿南部の観光地を結ぶ、より広域な観光ルートを形成

令和4年度予算案 25百万円

13 バス輸送環境整備

(50) 路線バス輸送サービスの改善とバス停アメニティの向上

ここまで良くなってきました

広域バス路線につき、客観的な指標に基づく診断と関係者による検討に基づく改善に取り組んできました。また、バス停のアメニティ向上や利用環境の整備への支援を行ってきました。

○5つの客観指標に基づく診断

- ・1便あたり利用者数
- ・平均乗車密度
- ・最大乗車人員
- ・収支率
- ・利用者1人あたり行政負担

○公共交通の利用環境の整備

- ・バス停の上屋整備や多言語案内標識の設置等を支援
- ・バス運行情報提供システムの整備を支援

関係者が参画する協議会により、運営形態やサービスの見直し

(例)

- ・路線バスから市町村主体のコミュニティバスに転換
- ・広域医療拠点への直接乗り入れ等を実施



南奈良総合医療センターへの乗り入れ



バス停の上屋整備(石舞台バス停)



バス総合案内システム (JR奈良駅、近鉄大和八木駅等に設置)

もっと良くするために

他の交通モードとの効果的な連携、デジタル技術の活用により、バス輸送サービスの向上や持続的な地域公共交通サービスの確保を図ります。

○広域バス路線の維持・充実を図る取組の強化 (212百万円)

- ・鉄道、タクシー、デマンド交通等、他の交通モードと連携し、地域に最適な交通体系の構築に向けた取組を展開
- ・南部東部を中心とする広域路線バス等に対し補助



橿原市一五條市一十津川村を運行する路線バス「八木新宮線」

○バス停の高機能化に併せ、地域の公共・商業施設と連携した利用促進策等の実施 (8百万円)



路線バス、コミュニティバスが乗り入れる商業施設隣接バス停の改良



商業施設内でバス位置情報を表示

○デジタル技術の活用によるサービス向上 (45百万円)

- ・(新) 自動運転等の交通サービスの検討
- ・(新) 地図アプリ等でコミュニティバスの運行情報を経路検索できるよう、データを整備

令和4年度予算案 265百万円